

タケシールC4-N A工法 平場部

| 工 程 | 使 用 材 料 | 使 用 量 | 方 法 | ※1 次工程までの作業間隔 |
|------------------|--------------------------------------|--|---|-------------------|
| 下地処理 | | | 下地を洗浄し、十分に乾燥 必要に応じ、カチオンフイヤーにて下地調整 | |
| プライマー塗布 1回目 | タケシールE-500°プライマー タケシールNo. 100シンナー | 0.2kg/m ² 0.1kg/m ² | タケシールE-500°プライマーのA液とB液を1:4 の重量比で混合し、更にタケシールNo. 100 シンナーで30%希釈した塗布液をローラー・刷 毛で塗布 | 2時間以上 3日以内 ※2 |
| プライマー塗布 2回目 | タケシールE-500°プライマー | 0.3kg/m ² | タケシールE-500°プライマーのA液とB液を1:4 の重量比で混合した塗布液をローラー、 刷毛で塗布 | 3時間以上 3日以内 ※2 |
| 補強布貼り | タケシール1液NEO+ | 0.4kg/m ² | タケシール1液NEO+をコテ、ヘラ、ローラー、刷毛 等で塗布 | 直ちに |
| | 補強クロス 1m巾 | 1.1m ² /m ² | シワがよらないように補強クロスを貼り 付け | 直ちに |
| ウレタン防水材 塗布1回目 | タケシール1液NEO+ | 1.8kg/m ² | タケシール1液NEO+をコテ、ヘラ、ローラー、刷毛 等で塗布 | 24時間以上 3日以内 ※3 |
| ウレタン防水材 塗布2回目 | タケシール1液NEO+ | 1.7kg/m ² | タケシール1液NEO+をコテ、ヘラ、ローラー、刷毛 等で塗布 | 24時間以上 3日以内 ※3 |
| トップコート塗布 | タケシールSSトップ | 0.12~0.15 kg/m ² | タケシールSSトップのA液とB液を1:10 の重量比で混合した塗布液をローラー・ 刷毛等で塗布 | 養生時間 24時間以上 |
| 設 計 膜 厚 | | 3.0mm | | |

※1 作業間隔は気温20℃晴天時の場合のもの

※2 タケシールE-500プライマー塗布後3日(72時間)以上経過した場合はサンドペーパーなどで目あらしし、タケシールE-500プライマーを再塗布した上、次工程に移ること

※3 タケシール1液NEO+塗布後3日(72時間)以上経過した場合は塗膜表面をタケシールECOシンナーを染み込ませたウエスで清掃し、タケシールNo. 400プライマーを0.1kg/m²程度塗布した上、次工程に移ること

※ タケシールE-500プライマーに替えて、タケシールAE-211プライマーを使用してもよい

立上り部

立上り部は タケシールC4-N A T工法

